

2025年
7
月号

キッズ

NO.179



としょかんだより

とちぎしとちぎとしょかん

TEL 0282-22-3542

<https://www.library.tochigi.tochigi.jp/>

(あいてるじかん) 9:00~19:30

(おやすみ) 金曜日 (祝日はあいてます)



夏休み書道教室

7月22日(火)・23日(水)

【じかん】10:00~12:00

【ばしょ】2かい かいぎしつ・しちょうかくしつ

【たいしょう】しょうがっこう3ねんせい~

【ていいん】15人 (せんちゃくじゅん)

※むりょう ※もうしこみがひつようです

夏休み読書感想文教室

7月28日(月)

【じかん】14:00~16:00

【ばしょ】2かい かいぎしつ・しちょうかくしつ

【たいしょう】しょうがくせい (ほごしゃどうはん 保護者同伴)

【ていいん】20人 (せんちゃくじゅん)

※むりょう ※もうしこみがひつようです

スズムシ むりょうはいふ・そだてかたこうぎ

7月26日(土)

【じかん】10:00~

【ばしょ】2かい かいぎしつ・しちょうかくしつ

【たいしょう】しょうがくせい以下はほごしゃどうはん 保護者同伴

【ていいん】20人 (せんちゃくじゅん)

※むりょう ※もうしこみがひつようです



『夏といえは…オバケ!!』

すこしこわい本から、とてもこわい本まであつめました。おばけ、ようかい、ゆうらい、きもだめしなどの本があります。

たくさんかりにきてね。



親子で楽しむ映画会

7月19日(土)

①ねぎぼうずのあさたろうシリーズより

『謎のゆうれいやしき』

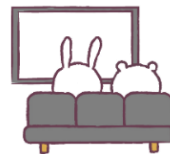
②10ぴきのかえるシリーズより

『10ぴきのかえる』

【じかん】①14:00~ ②15:30~

【ばしょ】2かい しちょうかくしつ

※にゅうじょうむりょう、もしこみふよう



日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1	2	3	4	5
				おやすみ	おやすみ	
6	7	8	9	10	11	12
				おやすみ	おやすみ	📖
13	14	15	16	17	18	19
				おやすみ	おやすみ	🎬
20	21	22	23	24	25	26
	🐰	★	★	おやすみ	★	📖
27	28	29	30	31		
★				おやすみ		

★あかちゃんタイム 毎週木曜日 10:30~12:00

赤ちゃんと保護者の方に図書館を気兼ねなくご利用いただくために、音楽を流しています。

★おはなしひろば 毎週第2・4土曜日 10:30~11:00

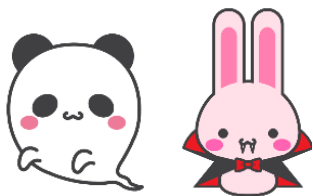
日にち 12日(土)「とととととと」ほか
日にち 26日(土)「うみべのハリー」ほか
場所: 2階視聴覚室または1階おやこルーム
出演: りんごの会



★出張! えほんデビュー (要申込)

22日(火) 11:00~11:30
きららの杜とちぎ蔵の街楽習館栃木市市民交流センターにて
簡単な工作や読み聞かせをしています。

※掲載されているイベント・行事は、状況により、中止もしくは延期になることがあります。



7がつのおすすめほん 「おばけ・こわいほん」



「ねんねのおばけ」

作：角野英子
絵：よしむらめぐ
出版社：小学館



こんやアコちゃんは、サーちゃんのうちにとまりにいきます。はじめてのおとまりにげんきいっぱい。いよいよ、おふとんにもぐりこむと…。あれ、あれ、あれ？てんじょうのすみっこになにかいるみたい。

「いるのいないの」

作：京極夏彦
絵：町田尚子
出版社：岩崎書店



おばあさんの^す住む古い家^{ふる}でしばらく暮らすことになった。^{いえ}家の暗^{くら}がり^{いえ}が^き気^きになって^き気^きになってしかたない。^{はら}腹^{そこ}の底^{そこ}から「こわい」をひきずりだす。

「おばけがふわふわ」

作：藤本ともひこ
出版社：小学館



いっしょに^よ読んでいっしょに^{あそ}遊^{あそ}ぼう！おばけがふわふわやってきた。^{なに}何を^{なに}するのかな？かみの^け毛^けを^けも^けし^けや^けも^けし^けや^けも^けし^けや。ほっぺをつんつん。おへそを^{せかい}こ^こち^こよ^こち^こよ。この^{せかい}世界^{こども}が^{こども}子供^{こども}たちの^{わら}笑^{こえ}い^{こえ}声^{こえ}でいっぱいになりますように。

「おいで…」

作：有田奈央
絵：軽部武宏
出版社：新日本出版社



^{いぬ}犬^{さんぼちゆう}の^{さんぼちゆう}散歩^{さんぼちゆう}中^{さんぼちゆう}、^{ぼく}ぼく^{ぼく}は^{ぼく}お^{ぼく}な^{ぼく}か^{ぼく}が^{ぼく}痛^{いた}くな^{いた}った^{いた}の^{いた}で、^{こうえん}公園^{こうえん}の^{こうえん}トイレ^{こうえん}へ。でも^{ゆうれい}そこ^{ゆうれい}は、^{ゆうれい}幽^{ゆうれい}霊^{ゆうれい}が^{ゆうれい}出^{ゆうれい}る^{ゆうれい}という^{ゆうれい}わ^{ゆうれい}さ^{ゆうれい}が^{ゆうれい}あ^{ゆうれい}り、^{つか}トイレ^{つか}を^{つか}使^{つか}う^{つか}人^{ひと}が^{ひと}い^{ひと}な^{ひと}く^{ひと}な^{ひと}った^{ひと}よ^{ひと}う^{ひと}だ。^{ゆうれい}幽^{ゆうれい}霊^{ゆうれい}が^{ゆうれい}出^{ゆうれい}る^{ゆうれい}な^{ゆうれい}ん^{ゆうれい}て、^{どう}どう^{どう}せ^{どう}た^{どう}だ^{どう}の^{どう}噂^{うわさ}だ。^{だいじょうぶ}大^{だい}丈^{じょう}夫^ぶ、^{こわ}怖^{こわ}く^{こわ}ない。

「おんぶおばけ」

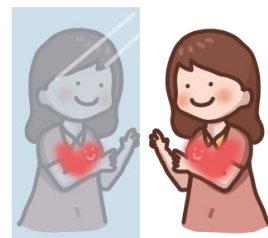
文・絵：いもとようこ
出版社：金の星社



おばけだって…おばけだって…おんぶされた～い！！こわーい（？）おばけと、やさしいばあちゃんの、^{こころ}心^{ものがたり}が^{ものがたり}ほ^{ものがたり}っ^{ものがたり}こ^{ものがたり}り^{ものがたり}す^{ものがたり}る^{ものがたり}物^{ものがたり}語^{ものがたり}。

「かがみのなか」

作：恩田陸
絵：樋口佳絵
出版社：岩崎書店



^{いえ}家^{まち}でも^{まち}町^{まち}でも、^み見^みない^み日^ひは^ひない^ひか^ひが^ひみ^ひと^ひ少^{しょうじよ}女^{しょうじよ}を^{しょうじよ}め^{しょうじよ}ぐ^{しょうじよ}る^{しょうじよ}不^ふ思^し議^ぎな^ぎお^ぎ話^ぎ。身^み近^{ちか}に^{ちか}ひ^{ちか}そ^{ちか}む^{ちか}恐^{きょうふ}怖^{きょうふ}の^{きょうふ}せ^せか^せい^せを^せ描^かき^かだ^かす。か^かが^かみ^かを^か見^みる^みた^みび^みに^み恐^{きょうふ}怖^{きょうふ}が^{きょうふ}よ^{きょうふ}み^{きょうふ}が^{きょうふ}え^{きょうふ}る^{きょうふ}怪^{かい}談^{だん}絵^え本^{ほん}。

(内容は e-slip より引用)